審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	令和８年度　第１回子ども・子育て会議
開催日時	令和８年７月２８日（火）　午後３時００分から
開催場所	甲州市役所　１階　国際交流市民交流センター
議題	１　令和７年度事業点検・評価について ２　令和８年度新規事業について ①こども誰でも通園制度 ②こどもの居場所づくり支援事業 ３　その他
出席委員	田邉康仁委員、甘利志賀峰委員、岡理恵委員、小山大輔委員、矢崎友規委員、木下洋和委員、岡村久美子委員、木下みどり委員、廣瀬美香委員、相澤裕美委員、三枝ゆかり委員、（役員名簿順）
会議の公開または非公開の区分	公開
会議を一部公開又は非公開とした場合の理由	
傍聴人の数	０人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る事項	子育て支援課　６名（奥山課長、向山リーダー、近藤リーダー、山本リーダー、向山、望月）
その他	

令和８年度　第１回甲州市子ども・子育て会議　審議概要（開催日：令和８年７月２８日）

内容	次第に基づき以下のとおり進められた。
１．開会	事務局　開会
２．委嘱状の交付	鈴木市長より各委員へ交付。
３．市長あいさつ	鈴木市長よりあいさつ
４．自己紹介	各委員および事務局が自己紹介を実施。 〇事務局 甲州市子ども・子育て会議について、定数、任期、会長、副会長の選任の説明。 会長及び副会長の選出について、自薦、他薦等を各委員に伺う。 〇委員 事務局より提案があればいただきたい。 〇事務局 事務局からとのご意見があったため、会長に小中学校校長会会長である三枝委員を、また、副会長に保育所連合会会長である岡委員を推薦し、拍手をもって承認を願う。 拍手多数により承認とする。
５．会長あいさつ	会長よりあいさつ

６．議事 （１）令和７年度事業点検・評価について	議長：会長 ○事務局 令和７年度事業点検・評価について資料に基づいて説明。 ○委員 資料２（5）乳児家庭全戸訪問事業について、９割以上の訪問率とあるが、１割弱が訪問できていない理由は何か。 また、産後は体の負担が大きく、育児の多忙な時間に訪問されると余計に疲弊してしまうため工夫が必要だと思う。 ○事務局 １割弱は、里帰り出産や県外の実家で養育している家庭。また、乳児が長期の入院中で訪問できないケースがある。 訪問の時間帯は寝不足の午前中や昼寝の時間を避けたいなど、人それぞれのため、事前に聞き取りをしながら行っている。 ○委員 子育て世帯訪問支援事業が利用見込みを下回っているとのことだが、新規事業は周知によって利用者が増えていくものであるため多くの人に周知できる対策をお願いしたい。 ○事務局 利用者が増えるように周知を徹底していきたい。
（２）令和８年度新規事業について	○事務局 令和８年度新規事業について資料３・４・５に基づいて説明。 ○委員（事業実施事業者） ホームスタート事業、誰でも通園制度について補足説明。

	○委員 誰でも通園制度事業について、現在申し込みがある方は、どういった理由で利用を希望しているのか。 ○委員（事業実施事業者） 怪我をして日中の育児をするのが難しい方や、復職に向けての準備をする中で、預けたいという方が申し込んでいる。
（３）その他	○委員 公民館内に児童クラブがある地域で、児童クラブが使用していることで地域の方の会議室等の利用が制限されているケースがある。他市では児童センターを整備しているところもあり、住民が使いたいときに使えない現状を考えてほしい。 ○事務局 児童クラブが公民館をお借りしている地域は、市内１４箇所の中で半分ほどある。このようなケースは何件かあり、児童クラブはお借りしている立場の為、地域の方の利用が優先されるのが前提になる。 夏休みに入り利用する児童が増えているが、現場との調整を徹底し、地域の方に不便がないよう配慮していく。 議事終了
４．閉会	○副会長　閉会の言葉